

○気候変動対策の強化

2019年度に2030年度目標を設定 目標：2030年度30%削減 2013年度比

項目	対象範囲	単位	2018年度		2019年度		2020年度		2021年度	2030年度
			目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標
温室効果ガス排出量 (Scope1,2)	連結	t-CO2	1,066,000	1,020,408	999,000	991,267	971,000	843,548	957,000	809,000
温室効果ガス排出量 (Scope1,2,3)	連結	t-CO2	5,704,000	5,758,800	5,638,000	5,641,885	5,524,000	5,295,013	5,401,000	4,428,000

改訂

社会情勢を考慮し、2021年度に目標水準を2.0°C水準から1.5°C水準に更新 目標：2030年度46%削減 2019年度比

項目	対象範囲	単位	2018年度		2019年度		2020年度		2021年度*	2030年度
			目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標
温室効果ガス排出量 (Scope1,2)	連結	t-CO2	1,066,000	1,020,408	999,000	991,267	971,000	843,548	908,000	533,000
温室効果ガス排出量 (Scope1,2,3)	連結	t-CO2	5,704,000	5,758,800	5,638,000	5,641,885	5,524,000	5,295,013	5,168,000	3,035,000

※2021年度目標：1.5度水準に基づき、2019年度から4.2%/年削減する値を目標としています。

○ダイバーシティの実現

2018年度に2020年度目標設定

項目	対象範囲	単位	2018年度		2019年度		2020年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	実績
女性管理職数	単体	人	—	52	—	79	60	112

改訂

2019年度に目標を前倒しで達成したため、2019年度に新たな2023年度の目標を設定

項目	対象範囲	単位	2018年度		2019年度		2020年度		2021年度	2023年度
			目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標
女性管理職比率	単体	%	—	1.8%	—	2.7%	—	3.5%	—	6.0%

○安全・安心な労働環境の整備

項目	対象範囲	単位	2018年度		2019年度		2020年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	実績
休業災害度数率	京セラ(株)及び京セラグループの国内5社	件/1Mh	—	0.32	—	0.22	—	0.30

改訂

対策を強化するため、2019年度に労災内容を詳細に分析し、翌年度の目標を設定

項目	対象範囲	単位	2018年度		2019年度		2020年度		2021年度
			目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
作業行動性労働災害度数率	京セラ(株)及び京セラグループの国内5社	件/1Mh	—	0.75	—	0.62	0.40	0.75	0.52
火災事故		件数	—	5	—	6	0	3	0